

インセンティブ制度 令和2年度実績確定値について

令和3年度第1回 健康づくり推進協議会

令和4年3月10日



全国健康保険協会 島根支部
協会けんぽ

インセンティブ制度 令和2年度（4月～3月）の実績（項目別実施率順位）

①特定健診等の実施率			②特定保健指導の実施率			③特定保健指導対象者の減少率			④医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率			⑤後発医薬品の使用割合			総合	
支部名	令和2年度実施率	順位	支部名	令和2年度実施率	順位	支部名	令和2年度実施率	順位	支部名	令和2年度実施率	順位	支部名	令和2年度実施率	順位	支部名	順位
全国平均	50.9%	—	全国平均	14.9%	—	全国平均	32.4%	—	全国平均	10.0%	—	全国平均	79.5%	—	全国平均	—
山形	73.0%	1	熊本	29.1%	1	奈良	35.1%	1	富山	15.9%	1	沖縄	88.6%	1	富山	1
富山	67.2%	2	香川	29.1%	2	和歌山	34.8%	2	福井	13.9%	2	岩手	85.0%	2	山形	2
新潟	65.2%	3	岡山	28.8%	3	徳島	34.7%	3	石川	13.1%	3	鹿児島	84.7%	3	熊本	3
島根	64.8%	4	富山	27.6%	4	宮崎	34.3%	4	茨城	12.0%	4	山形	83.3%	4	新潟	4
山梨	62.9%	5	沖縄	25.9%	5	滋賀	33.9%	5	福岡	12.0%	5	宮城	83.1%	5	秋田	5
石川	61.1%	6	福島	24.9%	6	京都	33.7%	6	宮城	11.6%	6	島根	82.7%	6	栃木	6
大分	61.0%	7	秋田	24.4%	7	静岡	33.5%	7	和歌山	11.4%	7	宮崎	82.3%	7	福島	7
高知	60.8%	8	大分	24.3%	8	福島	33.5%	8	熊本	11.2%	8	青森	82.1%	8	滋賀	8
長野	58.8%	9	栃木	23.5%	9	佐賀	33.4%	9	奈良	11.2%	9	佐賀	82.0%	9	徳島	9
宮城	58.5%	10	島根	23.2%	10	山形	33.3%	10	新潟	11.1%	10	福島	81.8%	10	沖縄	10
福井	58.3%	11	宮城	22.9%	11	岐阜	33.2%	11	滋賀	10.9%	11	熊本	81.7%	11	山梨	11
熊本	57.9%	12	山形	22.7%	12	秋田	33.2%	12	山形	10.8%	12	秋田	81.7%	12	静岡	12
三重	57.7%	13	岐阜	21.8%	13	新潟	33.1%	13	山梨	10.6%	13	長崎	81.6%	13	宮城	13
滋賀	57.0%	14	長崎	21.0%	14	沖縄	33.1%	14	兵庫	10.6%	14	新潟	81.5%	14	島根	14
愛媛	56.7%	15	徳島	20.3%	15	長崎	33.1%	15	静岡	10.5%	15	北海道	81.5%	15	奈良	15
岐阜	56.6%	16	滋賀	19.8%	16	大分	33.1%	16	栃木	10.5%	16	長野	81.2%	16	山口	16
岡山	56.0%	17	長野	18.7%	17	山口	33.0%	17	福島	10.3%	17	鳥取	81.2%	17	長野	17
京都	55.9%	18	佐賀	17.9%	18	大阪	32.9%	18	神奈川	10.2%	18	山口	81.0%	18	大分	18
秋田	55.9%	19	奈良	17.8%	19	福岡	32.9%	19	大阪	10.2%	19	富山	80.8%	19	岐阜	19
沖縄	55.8%	20	青森	17.6%	20	島根	32.8%	20	徳島	10.0%	20	福岡	80.5%	20	長崎	20
青森	55.8%	21	新潟	17.5%	21	熊本	32.8%	21	長野	9.9%	21	静岡	80.4%	21	宮崎	21
岩手	55.7%	22	福井	17.0%	22	福井	32.7%	22	愛知	9.8%	22	滋賀	80.3%	22	和歌山	22
徳島	55.2%	23	山口	17.0%	23	鳥取	32.6%	23	千葉	9.7%	23	群馬	80.3%	23	青森	23
静岡	54.6%	24	山梨	16.2%	24	兵庫	32.6%	24	三重	9.6%	24	千葉	80.1%	24	鳥取	24
長崎	54.0%	25	愛媛	16.1%	25	香川	32.5%	25	鹿児島	9.6%	25	埼玉	79.8%	25	福岡	25
栃木	53.4%	26	鳥取	15.8%	26	三重	32.4%	26	沖縄	9.6%	26	石川	79.5%	26	福井	26
山口	53.4%	27	静岡	15.6%	27	栃木	32.4%	27	鳥取	9.4%	27	栃木	79.5%	27	石川	27
広島	53.3%	28	石川	15.4%	28	東京	32.4%	28	群馬	9.3%	28	大分	79.3%	28	鹿児島	28
福島	53.1%	29	広島	15.4%	29	長野	32.3%	29	北海道	9.2%	29	福井	79.1%	29	茨城	29
茨城	52.3%	30	宮崎	14.6%	30	愛媛	32.2%	30	高知	9.2%	30	神奈川	79.0%	30	愛知	30
宮崎	52.2%	31	岩手	14.5%	31	鹿児島	32.2%	31	青森	9.2%	31	山梨	78.9%	31	香川	31
香川	51.3%	32	三重	14.4%	32	広島	31.8%	32	東京	9.2%	32	兵庫	78.9%	32	岩手	32
群馬	51.2%	33	福岡	14.3%	33	愛知	31.8%	33	長崎	9.1%	33	茨城	78.8%	33	京都	33
福岡	50.1%	34	高知	14.2%	34	埼玉	31.8%	34	秋田	9.0%	34	東京	78.4%	34	兵庫	34
奈良	50.1%	35	茨城	13.9%	35	北海道	31.7%	35	岩手	9.0%	35	愛知	78.3%	35	群馬	35
鳥取	50.0%	36	和歌山	13.7%	36	神奈川	31.7%	36	佐賀	9.0%	36	三重	78.3%	36	三重	36
和歌山	49.8%	37	鹿児島	12.9%	37	群馬	31.7%	37	岐阜	8.9%	37	岡山	78.2%	37	岡山	37
愛知	49.7%	38	千葉	12.6%	38	茨城	31.7%	38	大分	8.9%	38	岐阜	77.9%	38	佐賀	38
佐賀	49.3%	39	大阪	11.7%	39	富山	31.6%	39	京都	8.9%	39	広島	77.9%	39	東京	39
鹿児島	49.2%	40	兵庫	11.5%	40	岡山	31.6%	40	宮崎	8.9%	40	香川	76.5%	40	大阪	40
兵庫	49.1%	41	京都	11.3%	41	宮城	31.6%	41	香川	8.8%	41	大阪	76.4%	41	北海道	41
東京	47.2%	42	愛知	11.2%	42	山梨	31.6%	42	埼玉	8.7%	42	愛媛	76.4%	42	愛媛	42
北海道	45.0%	43	群馬	10.6%	43	岩手	31.4%	43	島根	8.6%	43	京都	76.1%	43	広島	43
埼玉	43.0%	44	北海道	9.8%	44	千葉	31.4%	44	広島	8.6%	44	高知	74.9%	44	神奈川	44
大阪	42.8%	45	神奈川	8.9%	45	青森	31.4%	45	山口	8.4%	45	和歌山	74.8%	45	高知	45
神奈川	41.7%	46	東京	7.7%	46	石川	31.0%	46	愛媛	8.2%	46	奈良	74.0%	46	千葉	46
千葉	40.0%	47	埼玉	6.6%	47	高知	29.3%	47	岡山	8.0%	47	徳島	72.1%	47	埼玉	47

○総合順位は14位。前年度よりも特定保健指導対象者の減少率と医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率が落ち込んだ。

【指標1】特定健診等の実施率

＜実績算出方法＞

$$\frac{\text{生活習慣病予防健診を実施した者の数} + \text{事業者健診データを取得した者の数} + \text{特定健診を実施した者の数}}{\text{特定健診対象者数}}$$

※上記対象者はいずれも自支部のもの

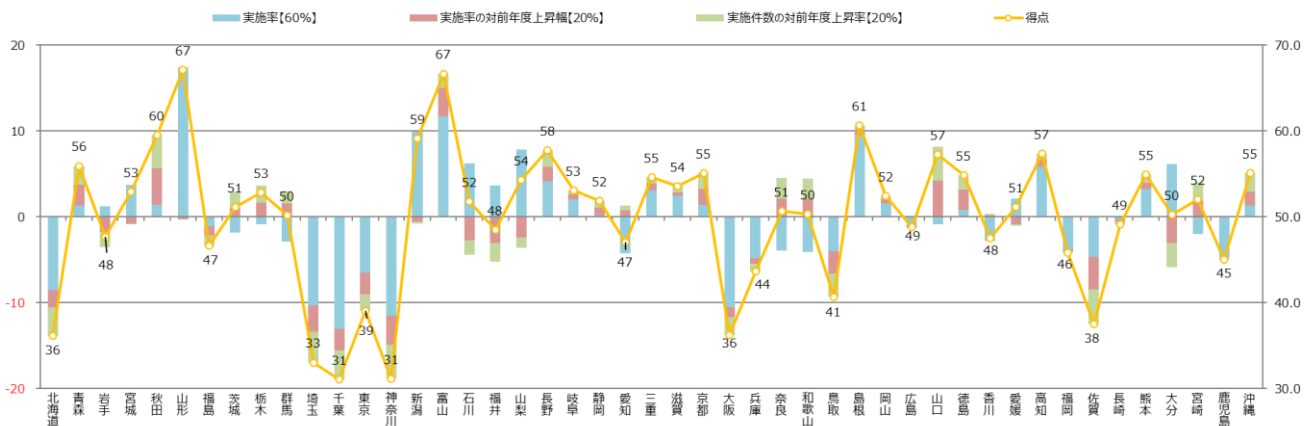
	対象者数			健診実施者数				実施率
	被保険者	被扶養者	合計	被保(生活)	被保(事業者)	被扶(特定)	合計	
2年度	105,448	24,341	129,789	64,350	11,993	7,777	84,120	64.8%
元年度	104,652	24,907	129,559	63,887	12,761	7,991	84,639	65.3%

要因

○対象者数は元年度に比べ年金機構の適用拡大や被扶養者の再確認業務の影響等により、被保険者が増え、被扶養者が減少していると考えられる。

○健診実施者数は対象者数の増減とコロナ禍による受診抑制の影響が大きいと考えられる。

	令和2年度	令和元年度
順位	3位	7位



要因

○島根支部は実施件数、実施率共に前年度からは減少しているが、他支部の減少に比べると減少幅が小さかったため、相対的にはプラスの評価となった。

【指標2】 特定保健指導の実施率

<実績算出方法>

自支部加入者のうち特定保健指導実施者数（外部委託分を含む。）

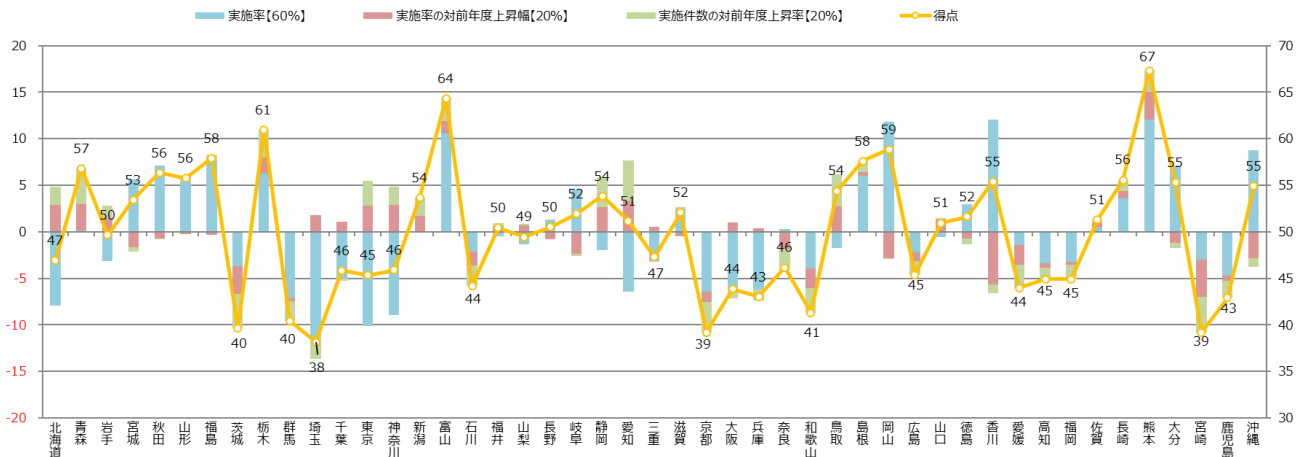
自支部加入者のうち特定保健指導対象者数

	対象者数	指導実施者数	実施率
2年度	14,928	3,469	23.2%
元年度	14,812	3,816	25.8%

要因

○健診実施者の伸びに伴い特保対象者も伸びるが、コロナ禍で初回面談が実施できなかったため、評価終了者数が前年度ほど伸びなかった。

	令和2年度	令和元年度
順位	6位	12位



要因

○健診同様に、コロナの影響で実施率と実施件数は減少しており、減少幅が少ない支部が上位にきている。このため、来年度は対前年度では島根はプラスにならない可能性があるため、少しでも実施率を令和元年度並みに戻す必要がある。

【指標3】 特定保健指導対象者の減少率

＜実績算出方法＞

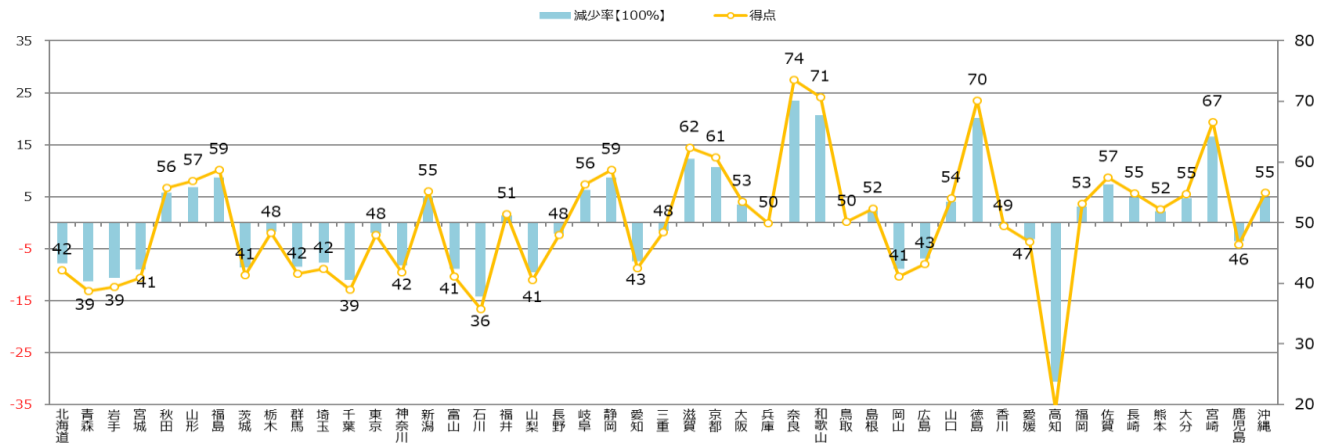
(A)のうち、(前年度積極的支援→動機付け支援又は特保非該当者となった者の数) + (前年度動機付け支援→特保非該当者となった者の数)

自支部加入者のうち、前年度特定保健指導該当者であって今年度健診を受けた者の数 (A)

	前年度対象者 中、今年度受 診者数	積極→動機	積極→非該当	動機→非該当	合計
2年度	12,012	785	1,635	1,522	3,942
元年度	11,730	849	1,623	1,543	4,015

- 要因**
- 全国的に減者率は減少しており、コロナ禍での生活様式の変更等が生活習慣の改善にも影響していると考えられる。
 - 特定保健指導を実施していく中で、対象者の状態に応じた適切な受診勧奨も重要。

	令和2年度	令和元年度
順位	20位	6位



- 要因**
-

【指標4】医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の 医療機関受診率

＜実績算出方法＞

使用データ：4月～3月に受診勧奨を行った者のうち、受診勧奨から3か月後までに医療機関を受診した者の数

(A) のうち医療機関受診者数

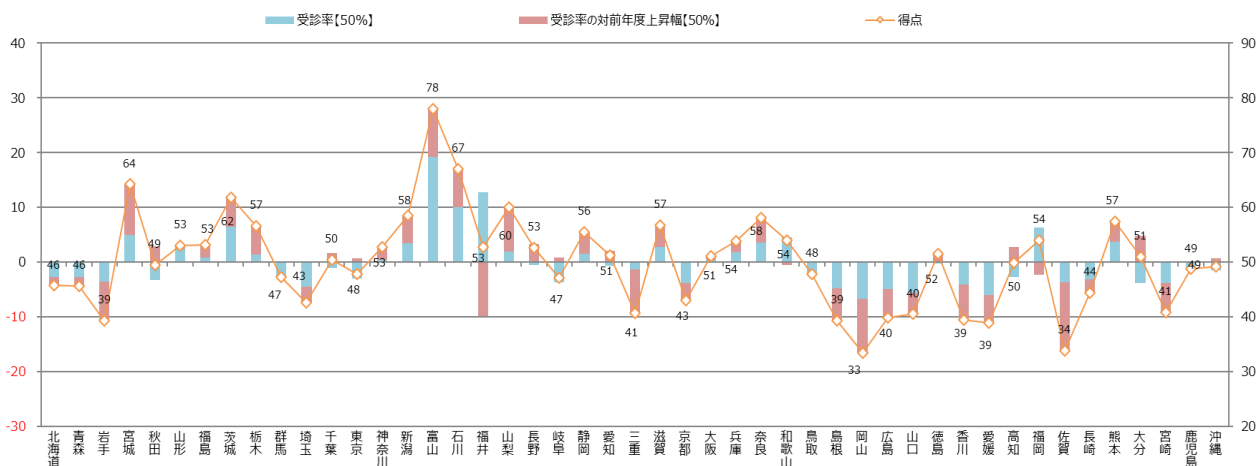
自支部加入者のうち、本部からの受診勧奨送付者数 (A)

	受診勧奨送付者数	医療機関受診者数	受診率
2年度	3,139	271	8.6%
元年度	2,315	259	11.2%

要因

○受診勧奨送付者数が前年度より大幅に増加している一方、コロナ禍での医療機関受診抑制が影響していると考えられる。

	令和2年度	令和元年度
順位	43位	12位



要因

○他支部に比べ、前年度からの減少幅が大きく、その分順位が下がった。

【指標5】 後発医薬品の使用割合

<実績算出方法>

$$\frac{\text{自支部加入者に対する後発医薬品の数量}}{\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量} + \text{後発医薬品の数量}} (\%)$$

- ① 分母は、当該年度及び前年度の後発品医薬品のある先発医薬品数量と後発医薬品の数量を合計する。
- ② 分子は、当該年度及び前年度の後発医薬品の数量。
- ③ 使用割合は、②を①の数量で割り、年度毎の使用割合を算出。

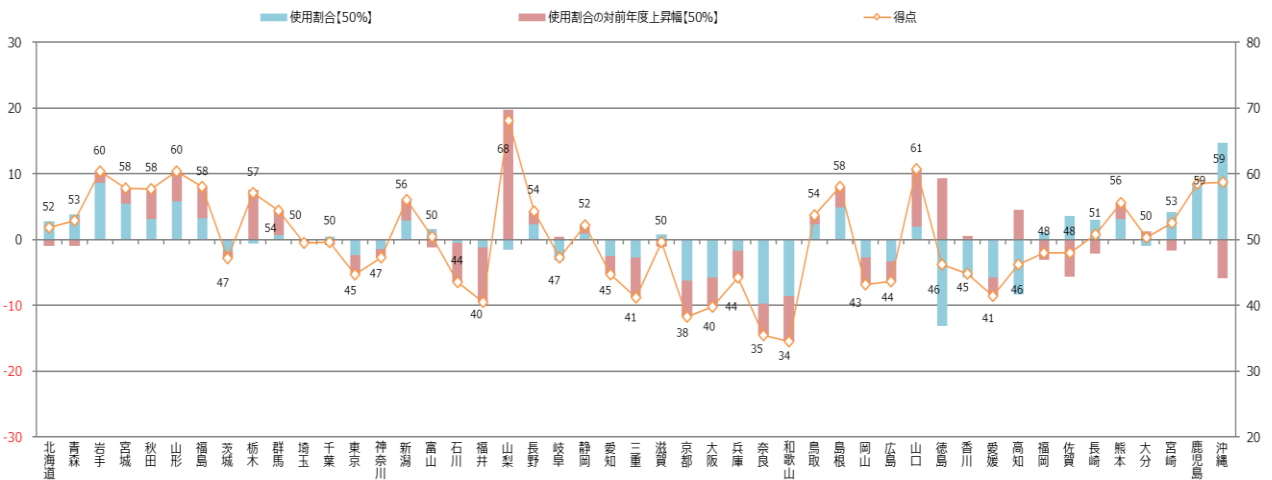
	使用割合	全国平均
2年度	82.7%	79.5%
元年度	80.6%	77.4%

要因

○島根支部は協会けんぽ加入者だけでなく県全体での使用割合が高い、薬剤師会や医師会の理解と実行度が高いことが使用割合を高くしている。

○小中学生の使用割合が低いことが課題となっている。

	令和2年度	令和元年度
順位	8位	6位



要因

○全国的に使用割合は上昇しており、国の目標値80%以上を達成している支部が昨年度の9支部から24支部に増えている。